

令和8（2026）年度えんがわファンド助成採択団体一覧（50音順）

	団体名	申請額	助成額	申請内容
1	一般社団法人mogmog engine	¥100,000	¥100,000	摂食嚥下障がいのある子どもとその家族への支援の充実を目的とし、気軽な外食ができるよう、市内において嚥下調整器機設置店を増やす活動・普及啓発として (印刷製本費、調理器具消耗品費、研修費、旅費交通費、消耗品費)
2	NPO法人 ほっぷらん	¥100,000	¥46,722	ひきこもり当事者および関心者を主対象とした映画上映会、対話交流会の開催費(1回分)として (映画使用料/印刷製本費/消耗品費/参加者用お茶菓子代)
3	宿題レスキュー隊	¥41,438	¥41,438	小中学生を対象とした居場所づくりを目的に大学生スタッフによる学校の宿題のサポートのイベント開催費として (会場借用費/衛生用品/イベント内使用物品/配布用文房具)
4	食とクリエイティブでつながる多世代居場所「トビバコ」	¥100,000	¥48,300	多世代が集い、交流、活動をする地域の居場所づくりを目的として事業を実施する。令和8年度は、レンタルスペースから常時的な活動拠点へ事業形態変化を行う。 (環境整備費:備品消耗品代)
5	スペードの会	¥98,951	¥98,951	市内の介護を担う男性介護者が、お互いの悩みや課題などの情報交換を行い、男性介護者の孤立を防ぐ居場所づくりと学習会開催。 (チラシ・講演資料等印刷費/通信費/講師謝礼/施設使用料/飲み物)
6	たいわキューブ調布	¥100,000	¥100,000	「障害当事者講師養成講座」を終了した当事者が、障害があってもなくてもやさしい住みやすい調布の実現を目的に企業・行政、市内の福祉作業所等の職員などへ障害理解や合理的配慮、虐待防止にまつわる研修を主催するための備品購入費として (ﾌﾟﾛｼﾞｪｸﾄ)
7	デジタルペイントハウス	¥99,605	¥99,605	不登校や教室に入れない生徒・児童、心的な不安を抱えている若者など、生きづらさを抱えている方が一人で苦しまず、イラストという趣味を共にしながら、自分らしく、安心できる場所づくりとして (会場費/布多天神社つくる市参加費/活動用画材・雑費/スタッフ謝礼)
8	にぎわいのある街をつくる会	¥100,000	¥100,000	地域住民が「にぎわい」を創出し、子育て中の親子から高齢者まで住民同士がふれあい、地域の愛着が深まることを目的に春夏秋冬に各イベントを開催する。 調布市の「豊かな芸術文化・スポーツを育むまちづくり宣言」を意識し活動を行う。(チラシ制作費/謎解きラリー行事保険代/PR活動in団地まつり経費/事務費・消耗品費)
9	プチカモマイル	¥60,000	¥60,000	ダウン症を主にした染色体疾患の親の会を実施、地域・社会の中でも親が孤立を予防し、子育ての情報共有・交換を行うネットワークの維持・継続する費用として (会場代/講師謝礼/文具費/通信費/菓子代)
10	まちの減災ナース調布	¥96,875	¥96,875	看護の専門性を活かした減災啓発を通じ、地域住民の自助力向上と、災害に強い地域づくりの推進を目的とし、防災意識の向上・備えの普及啓発、加えて、行政・自治会等と協働によるネットワーク構築を行うか活動費として。 (チラシ等印刷費・文房具/のぼり・ポール/おもちゃAED/救護イベント品/エフォーム)
	合計		¥791,891	